

周南市通学路対策一覧表(令和7年5月)

NO.	場所（地名）	道路種別 道路名	危険箇所の状況及び要望理由	内容	危険度	対策方法	学校からのおおよその距離	通行する児童生徒数（約）	危険箇所写真	対策内容	対策主体	要望年度	対策年度	対策状況	対策後写真
桜田中1	亀の池	市道戸田中央線 市道桜田線	交差点が狭く通行しにくい。	交通安全	C	・停止線の塗り替え	600M	133		停止線の塗り替え	交通管理者	H28	H28	対策済	
桜田中2	あいさつ坂つきあたり三叉路	市道桜田線	カーブの先にあいさつ坂があり、見通しが悪い。	交通安全	A	・あいさつ坂下に停止線。 ・路側帯の設置	50M	146		路側帯の設置	道路管理者（市）	H28	H30	対策済	
桜田中3	湯野小野下小野一区	新県道と旧道の三叉路	登下校時刻と出勤時刻が重なったときに横断歩道が渡れない。	交通安全	C	押しボタン式信号の設置	3Km	13		注意喚起	学校	H28	H28	のぼりを設置し注意喚起	
桜田中4	元気村の山側	歩道	水が流れ落ちて、通行不能になる。	交通安全	C	水を止めて欲しい。	2.5Km	13		注意喚起	学校	H28	H28	コーンを設置して対応中	
桜田中5	戸田駅前交差点	国道2号線山陽道 市道桜田線	通勤時間と登下校の時刻が重なり、交通量が多い。	交通安全	C	横断歩道や停止線の塗り直し	3.5Km	57		横断歩道と停止線の塗り替え	交通管理者	H29	H29	対応済	
桜田中6	戸田郵便局前市道	市道桜田中央線	道路の幅員が狭く車両の離合が困難な状況にある。夜市方面からの自転車通学生や戸田地区の徒歩通学生の通学路となっており危険度が高い。	交通安全	A	国道2号線のエネオスウィング方面からは登校時間帯に侵入ができないように一方通行指定をお願いしたい。	1.5Km	133		取締り強化 見守り活動の重点化、注意喚起	交通管理者 学校	H29	H29	通行の仕方を学級掲示し注意喚起	
桜田中7	戸田駅前から戸田郵便局前までの国道2号線の歩道	国道2号線山陽道歩道	舗道の草が伸びており、視界が悪くなったり、離合が困難になったりする箇所がある。	交通安全	C	これからさらに草が伸びるため、除草をお願いしたい。	1.7Km	57		除草作業は年に1回時期を検討中	道路管理者（国）	H29	H29	毎年1回計画的に除草し対応中	
桜田中8	戸田小学校前歩道	市道桜田線	歩道に沿って進むと、急に側溝の蓋がなくなる。深い用水路があり、徒歩通学生の多くが通るため危険である。	交通安全	C	U字型ボール等の設置	70M	133		転落防止柵設置	道路管理者（市）	H30	H30	対策済	
桜田中9	あいさつ坂つきあたり三叉路	市道桜田線	両側に深い用水路と田があり、歩行者、自転車が通行するときに、ガードレールがなく危険である。	交通安全	B	ガードレールの設置やU字型ボールの設置	50M	146		転落防止柵設置	道路管理者（市）	H30	H30	対策済	
桜田中10	あいさつ坂つきあたり三叉路 看板	市道桜田線	文字は見えるが損傷が見られる。	防犯	C	看板の修復	50M	146		看板の撤去	新南陽地区防犯対策協議会 新南陽警察署	H30	H31	対策済	
桜田中11	戸田駅前交差点	国道2号線	地下道入り口が老朽化し、壁の煉瓦がはがれている。	交通安全	B	壁の修復	3.5Km	57		外壁の補修	道路管理者（国）	H30	H30～	H30.1中に応急処置設計後、本格的な補修工事を実施予定R2.5月（変更なし）	
桜田中12	戸田支所側道のカーブミラー	市道桜田線	2つ並んでいるカーブミラーがあり、左のカーブミラーに右のカーブミラーが映り、車や自転車が通ることを確認できない。	交通安全	A	カーブミラーの高さの変更	500M	133		カーブミラーの高さ確認、変更	道路管理者（市）	R1	R1	対策済	

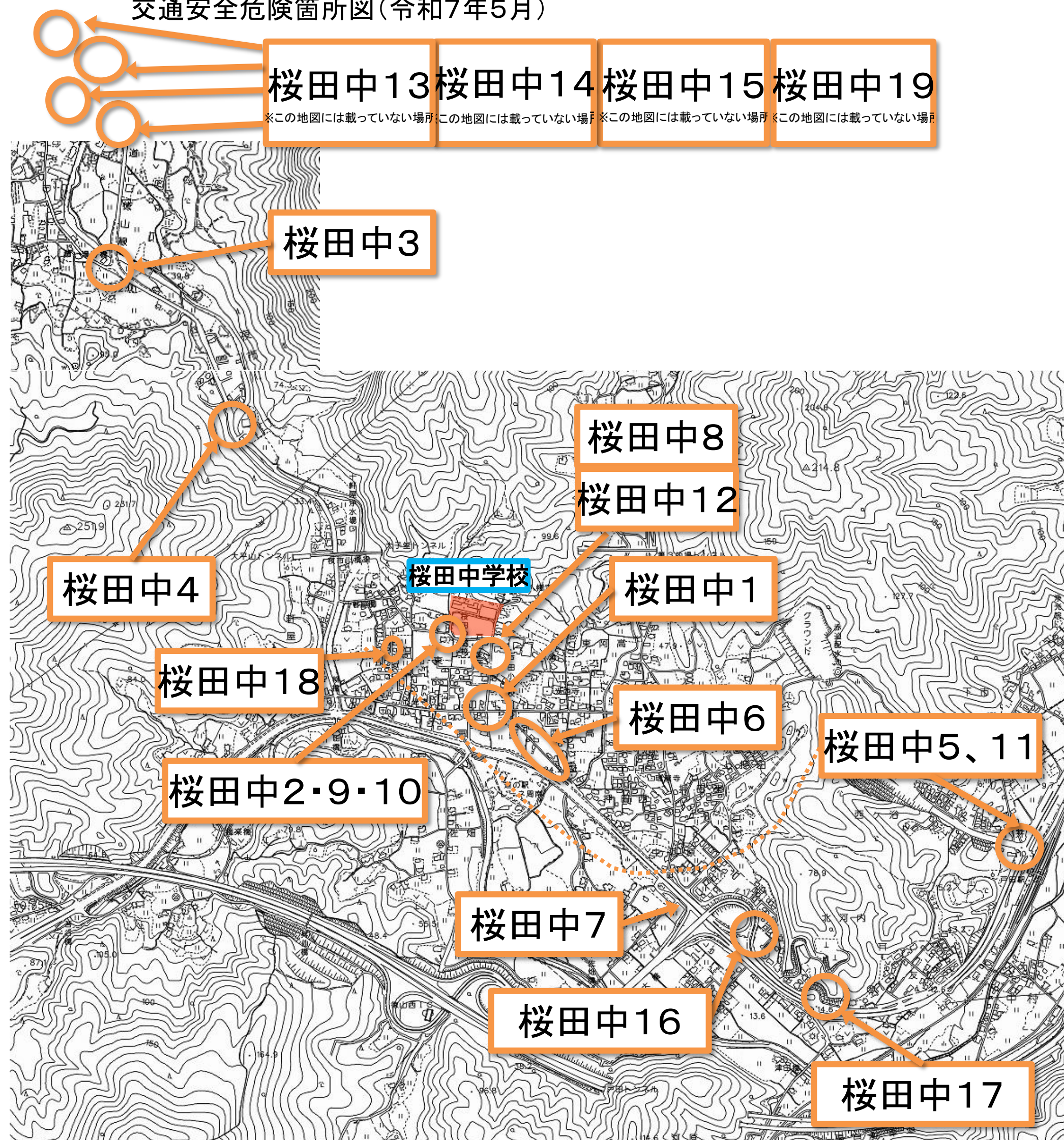


周南市通学路対策一覧表(令和7年5月)

NO.	場所（地名）	道路種別 道路名	危険箇所の状況及び要望理由	内容	危険度	対策方法	学校からのおおよその距離	通行する児童生徒数（約）	危険箇所写真	対策内容	対策主体	要望年度	対策年度	対策状況 対策後写真	
桜田中13	湯野	県道串戸田線	横断歩道の線が消えている。	交通安全	A	横断歩道の塗り替え	3. 7Km	13		横断歩道の塗り替え	道路管理者（県）	R1	R1	対策済	
桜田中14	湯野	県道串戸田線	横断歩道の線が消えている。	交通安全	A	横断歩道の塗り替え	4Km	13		横断歩道の塗り替え	道路管理者（県）	R2	R2	対策済	
桜田中15	湯野	県道串戸田線	横断歩道の線が消えている。	交通安全	A	横断歩道の塗り替え	4. 7Km	13		横断歩道の塗り替え	道路管理者（県）	R2	R2	対策済	
桜田中16	北河内	国道2号線	カーブミラーが1つしかなく、見通しも悪いため、事故が起こりやすい。	交通安全	A	ミラーの設置	1Km	57		見守り活動の重点化、注意喚起	学校	R2	R2	学校による注意喚起	
桜田中17	佐古	市道北河内線	横断歩道が消えている。カーブしているなので、前方が見えにくい。	交通安全	A	横断歩道の塗り替え	500M	57		横断歩道の塗り替え	道路管理者（市）	R2	R2	対策済	
桜田中18	市東		田んぼ横幅が狭く舗装されていないので足場が悪い。	交通安全	B	舗装を希望	200M	13		見守り活動の重点化、注意喚起	学校	R3	R3	学校による注意喚起	
桜田中19	湯野	県道27号 山口徳山線	電線に折れた樹木が絡まっており、危険である。	交通安全	A	樹木の整備を希望	1. 3Km	13		電線管理者に整備依頼	道路管理者（県）	R7	R7	対策予定	



交通安全危険箇所図(令和7年5月)





A detailed topographic map of the study area. The map features contour lines indicating elevation, with labels such as 100, 200, 300, 400, 500, 600, 700, 800, 900, and 1000. A network of roads is shown, including a main road running horizontally across the middle and several smaller roads branching off. The location of the study site is marked with a black square. The map also shows various geographical features like hills, valleys, and a river or stream. The text '研究区' (Study Area) is written in Chinese characters near the black square.

